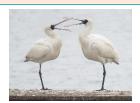
平成28年度郷土を愛する心を育む教育についての取組

鹿島市教育委員会

鹿島市の特徴や誇れるもの

- ・ラムサール条約湿地「肥前鹿島干潟」。東アジアにおけるシギ・ チドリ類の重要な渡りの中継地及び越冬地となっています。
- ・重要無形文化財保持者(人間国宝)木版摺更紗制作者の鈴田滋人さん。木版摺更紗の研究・錬磨を重ねてその技法を高度に体得し、独自の作風を確立しました。
- ・重要伝統的建造物群保存地区に指定されている肥前浜宿。多く の白壁土蔵や茅葺町家などの伝統的な建物が残っています。
- ・鬼の面をつけて勇壮に舞い踊る「面浮立」等、80を超える芸能が伝承されており、五穀豊穣や自然への感謝を込めて、各地の神社などで奉納されます。







クロツラヘラサギ

肥前浜宿

面浮立

古枝小学校の取組





鹿島市古枝には、嶽水道という歴史的遺産があります。 鹿島藩三代藩主・鍋島直朝公が、江戸時代初期に、多く の新田開発や治水事業に取り組み、農業の振興発展に 尽力されました。11月21日(月)に古枝小学校4年生が 全行程約5キロに及ぶ『嶽水道ウォーク』を実施し、先人 の偉大な力と知恵を実感しました。

教育委員会所在地: 鹿島市大字納富分2643番地1

連絡先:0954-63-2103

学校数: 小学校 7校、中学校 2校

鹿島小学校の取組



郷土の偉人であり青年団の父と称される田澤義鋪さんの教えである「一事賞行」を学校教育の中に位置づけ、全校で取り組んでいます。[風呂掃除をする。][食事の後始末をする。]など、1年365日、必ず実行することを一つ決め実践しています。決めた内容を短冊に書き、各教室に掲示することで毎日意識することができています。学期毎に振り返りカードを使って、反省や見直しをし、次の学期に生かしながら取り組んでいます。

東部中学校の取組

地域の老人の方とグランドゴルフ通して福祉ふれあい活動を 行っています。

浜、古枝、七浦小学校の3校区に分かれて、各地域の老人の方とグループをつくり、楽しくグランドゴルフができています。ホールインワンがたくさん出る日は、みんなで大いに盛り上がります。生徒にとっても地域の方にとっても楽しい1日を過ごすことができています。



初心者の生徒を優しく 指導してくださる地域の お年寄り

全員の楽しそうな笑顔が印象に残りました。

平成27年度郷土を愛する心を育む教育についての取組

鹿島市教育委員会

鹿島市の特徴や誇れるもの

- ・ラムサール条約湿地「肥前鹿島干潟」。東アジアにおけるシギ・チドリ類の重要な渡りの中継地及び越冬地となっています。
- ・重要無形文化財保持者(人間国宝)木版摺更紗制作者の鈴田 滋人さん。木版摺更紗の研究・錬磨を重ねてその技法を高度 に体得し、独自の作風を確立しました。
- ・重要伝統的建造物群保存地区に指定されている肥前浜宿。多 くの白壁土蔵や茅葺町家などの伝統的な建物が残っています。
- ・鬼の面をつけて勇壮に舞い踊る「面浮立」等、80を超える芸能が伝承されており、五穀豊穣や自然への感謝を込めて、各地の神社などで奉納されます。

鹿島市の名所旧跡の紹介







祐徳稲荷神社

肥前浜宿

重厳院

浜小学校の取組

浜小学校では、毎年秋に開催される、「肥前浜宿蔵々まつり」において、 4年生が「浜宿ガイド」を行っています。

酒蔵通りにある日本酒や醤油の 醸造場や伝統的な建物などについ て、取材したり調べたりしたことを新 聞やクイズなどにまとめ、多くの観 光客に向けて発表して、「とてもわか りやすい」と好評を得ています。



肥前浜宿ガイドの様子

観光客に「ふるさと浜」のよさをPRできる、絶好の情報発信の場として位置付け、児童のふるさとを愛する心も育んでいます。

教育委員会所在地: 鹿島市大字納富分2643番地1

連絡先:0954-63-2103

学校数:小学校 7校、中学校 2校

北鹿島小学校の取組

北鹿島小学校では、4年生が総合的な学習の時間に北鹿島地区の川と海の環境について学習したことをまとめ、11月14日に北鹿島小学校体育館で開かれた「ラムサール条約登録記念イベント」にて成果を発表しました。発表の際



環境学習についての発表の 様子

は、取り組んでいる様子を写した写真を大きなスクリーンに投影したり、学習したことをもとにして作ったクイズを出したりしながら200名を超える参加者の前で発表し、川と海の環境について参加者の皆さんと共に考えることができました。

西部中学校の取組

西部中学校1年生では、地域の老人とのふれあいをとおして、 次の2点を柱に心の教育を行っています。

- (1) 人の温かさや優しさにふれ、他者へのいたわりの気持ちを もつ。
- (2) 共に郷土に生きる社会の一員として、自分を生かしながら、自分にできることを実践していこうとする態度を身につける。

活動を終えた生徒が、お年寄りにお礼状を出したところ、文面に 感激したお年寄りから、すぐに返 事が届きました。心の交流は、今 でも続いています。



温かい指導を受け、スティックを 振る生徒